

郡市春季大会結果報告、夏の総体へ向け始動

4月21日(土)、22日(日)の両日に開催された郡市春季大会では、これまでの練習の成果を発揮し、西中生、大健闘でした。入賞こそ逃したものの、夏の総体に向け確かな手応えをつかんだ大会となりました。お忙しい中、保護者の皆様方には、選手たちの送迎をはじめ、2日間熱い声援を送っていただき、ありがとうございました。子どもたちにとっては、何よりも戦う力になったことだと思います。今後とも頑張る西中生を応援していただけるようよろしくお願いいたします。

〈野球〉

◆21日(土)

1回戦 西明寺・桜木内中×美郷中
1-8(負)

〈バレーボール〉

◆21日(土)

1回戦 西明寺・生保内中×大曲中
0-2(負)

〈卓球〉



22日(日)に個人戦が行なわれましたが、善戦するも、全県大会への出場権を獲得することができませんでした。



〈ソフトテニス〉

◆21日(土) 団体戦
予選リーグ

1試合目 西明寺中×協和中 0-3(負)

2試合目 西明寺中×平和中 3-0(勝)

決勝トーナメント

1回戦 西明寺中×角館中 0-2(負)

※22日(日)に個人戦が行なわれましたが、全ペアとも善戦するも、全県大会への出場権を獲得することができませんでした。



5月1日は開校記念日

西明寺中学校は、昭和22年5月1日に西明寺小学校に併置され、今年で71年目を迎えました。昭和25年には、伊藤矢一教諭(後の7代目校長)の考案で校章ができました。西の字をデザインし、「中」を入れて「西中」と表し、桜の花びら3片は新制中学校三カ年と平和を象徴し、



ペンには生徒の本文を意味するとともに文化を表したものです。翌26年には、瀧分校を併置し、昭和28年10月26日に現在地に2階建て、平屋建て、各一棟を新築しました。さらに昭和30年4月5日には、体育館、音楽室、調理室を新築しました。翌31年9月30日には、西明寺村と桜木内村の合併により校名を西木村立西明寺中学校としました。昭和41年5月31日に、瀧分校を廃止し、寄宿舎を設置しました。現在まで西明寺中学校を巣立って行った卒業生の人数は、4,483人になります。

今週末からゴールデンウィーク！有意義な連休に！

いよいよ今週末からゴールデン・ウィーク！1年生は、慣れない中学校生活に緊張した毎日を過ごしていたことだと思います。この連休は、まずはゆっくりと休養をとって、有意義な連休にしてもらいたいと思います。なお、連休中の子どもさんの外出先や帰宅時間、一緒に出かける友達などをご確認いただくとともに、交通事故や河川、湖沼などでの事故に遭わないようご家庭からもお声をかけていただくようお願いいたします。

学級役員認証式から



- ☆1年学級委員長 K. さん
 - 副委員長 S. さん
 - ☆2年学級委員長 K. さん
 - 副委員長 S. さん
 - ☆3年学級委員長 S. さん
 - 副委員長 K. さん
- ～よろしくお願いいたします～